

平成21年度一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

4項 医薬費

医療政策課（内線：7190）

3目 保健師等指導管理費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
看護師等確保対策事業	2,810	4,146	△1,336				2,810	
トータルコスト	11,924千円（前年度 8,865千円）							
従事する職員数	正職員：1.1人							
主な業務内容	サマーセミナー等の実施、看護職員再就業事業の支援、メールマガジンの発信							
説明								
1 事業の目的								
<p>診療報酬改定による7：1看護体制等により看護職員の需要は増大し、慢性的看護師不足にさらなる拍車がかかっている。そこで、県内外の看護職員養成所卒業者や潜在看護職員等を県内就業につなげるため、サマーセミナーや合同採用試験の拡充等により、看護師確保を推進する。</p>								
2 事業の内容								
(1) 【拡充】サマーセミナーの開催 1,027千円								
対象：県内外の看護学生、潜在看護職員								
内容：1 看護現場体験セミナー								
<p>県内の病院・介護老人保健施設等の複数の現場を体験できるセミナーの実施。</p> <p>県外看護学生等の参加を促進するため、参加者の交通費を県が負担。</p> <p>2日間で最大4施設での体験が可能。</p>								
2 看護学生、医学生合同交流会（新規）								
<p>将来の医療従事者が一堂に会し、地域医療やチーム医療などについて意見交換を行い、交流を図る。また、看護師長クラスの看護職員や研修医指導医師に体験談などを語ってもらい、鳥取の医療に対する親近感を深め、県内就業に導く。</p>								
(2) 看護職員確保のためのその他の施策（単位：千円）								
区分	事業内容							予算額
メールマガジンの配信	<p>対象：県内外の看護学生及び保護者、看護職を目指す高校生、潜在看護職員</p> <p>内容：県内の医療・看護・就職情報等をメールマガジンとして配信</p>							40
潜在看護職員再就業支援事業	<p>対象：潜在看護職員（看護職として従事していない看護有資格者）</p> <p>内容：再就業への不安を軽減し就業の促進を図るため、病院が開催する再就業支援研修の企画立案等を支援する。</p>							767
県外看護職員養成施設訪問事業	<p>対象：県内出身者が在学する県外の看護職員養成施設等（関西・中国地区を重点的に訪問）</p> <p>内容：県内出身者が在学している県外養成施設等を訪問し、鳥取県の看護情報や県内就業施設等をPR</p>							598
【拡充】鳥取県内病院合同採用試験（大阪・岡山会場）	<p>対象：大阪及び岡山（新規）会場での受験を希望する看護師等養成施設等卒業見込み者及び潜在看護職員</p> <p>内容：大阪及び岡山会場で県内病院が合同で看護職員採用試験を行うための事前調整及び試験の実施。</p>							378
合計								1,783